

# 気ままに ブックトーク！

ふれあいまつりスペシャル「わたしの推し」



今回のブックカフェは、「わたしの推し」で実施。ただ、図書室が2Fの奥だったためか、参加者は約10人。寄ってくれたみなさん、ありがとうございます！ 少々時間を持て余したため、整理整頓好きのメンバーと本棚の本を著者50音順に整理しました！ すぐく見やすくなりました。ご利用ください。



とくにトッド・パールの絵本には、いろいろな声をいただきました。ふれあいまつりのようなお祭りでは、お子さんが多いので絵本がいろいろな、2F図書室ではなく1Fか玄関あたりで開催したほうがいいかなとふりかえています。

## 【メンバーが持参した本】

★今一番心を痛める関心事「戦争と電力とゴミ問題」を中心に⇒『追跡！ 私のごみ』（エリザベス・ロイト、NHK出版）／『とめられなかった戦争』（加藤陽子、文春文庫）／『国家・宗教・日本人』（司馬遼太郎・井上ひさし、講談社文庫）／『食と文化の謎』（マーヴィン・ハリス、岩波現代文庫）／『たべもの芳名録』（神吉拓郎、ちくま文庫）／『声に出して笑える日本語』（立川談四楼、光文社知恵の森文庫）

★平和と戦争を考える絵本⇒『ピース・ブック』（堀尾輝久訳、童心社）／『ええやん そのままで』（つだゆうこ訳、エルくらぶ）／『いろいろかぞく』（ほむらひろし訳、フレーベル館）／『THE FEELINGS BOOK』（Little Brown and Company）（以上、トッド・パール）＋『「くうき」が僕らを呑みこむ前に』（山田健太・たまむらさちこ、理論社）

次回のブックトークは、4月24日(金)13:30-15:30

【内容：多文化で1冊!】本（マンガでもOK!）を持ってきても、持ってこなくてもOK!

図書室ひろばは、予約なし・参加費無料の、気軽にみなさんが集える場所です 事業をやってみたい方は、ぜひ岡上分館までお問い合わせください